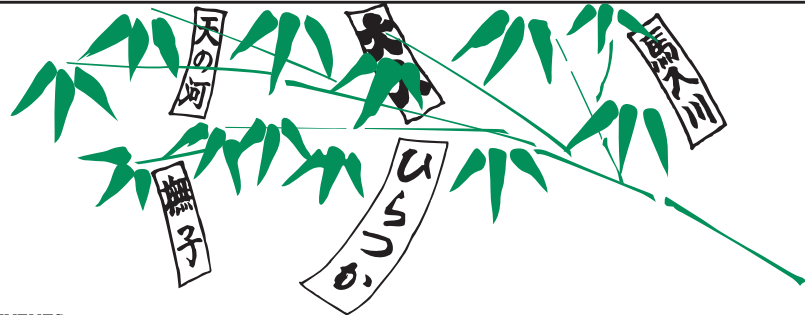




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ  
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS  
地域を育み、大陸をつなぐ



# HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ● 副会長 小飯塚立雄 ● 幹事 柏手 茂 ● 会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 第2758回例会 2010年10月16・17日 大磯プリンスホテル 週報第2758号

### 国際ロータリー第2780地区

#### 2010～2011年度 地区大会

会場：大磯プリンスホテル  
ホストクラブ：大和中ロータリークラブ

### 地区へ報告

長寿会員 (満85歳以上になられた会員)

津田醇一会員 (T13. 9.18)

小泉芳郎会員 (T13.10.10)

物故会員 (2009年10月11日以降にご逝去された方)

小池裕司会員 (2009.10.26)

小林定斌会員 (2009.11.11)

米山功労者 (2009年7月1日～2010年6月30日)

大塚健次会員 (12MD)、津田醇一会員 (10MD)、

升水富次郎会員 (8M)、柏手 茂 (功労者)、

鳥山優子 (功労者)

### 地区からご招待

(世話クラブ：平塚RC)

・米山奨学生 ルキラック、トリッティマーさん

・2011～12年度国際親善奨学生 角田梨翔さん

(世話クラブ：平塚南、平塚RC)

平塚学園高等学校IAC 生徒 (会田清楓、中林朋美、

糟谷 俊さん)、内藤 誠先生

## プログラム

### 第1日目 10月16日 (土)

#### ■ 四種委員会

11:00

#### ■ 会長・幹事会

12:00 受付・登録

12:30 点 鐘

大会決議案協議

2009～2010年度

地区決算報告

地区委員会報告

14:18 点 鐘

14:20 「選挙人会」



会長・幹事会



D.K.LEE,RI  
会長代理

#### ■ 地区指導者育成セミナー

14:40 講師：RI長期計画委員 南園義一氏

「テーマ：新しい長期計画とクラブの活性化」



地区指導者セミナーの南園義一講師



桐本会長、杉山エレクト、升水会員、  
柏手幹事が参加

#### ■ RI会長代理を囲む会長・幹事の歓迎晩餐会

17:30 開 宴

19:45 閉 宴

歓迎晩餐会

(三味線、澤珠會)



### 第2日目 10月17日 (日)

#### ■ エキスカーション

9:00 県立花菜ガーデン散策 (平塚市)

#### ■ 新世代交流会

10:00～11:30

#### ■ 本会議

11:30 受付・登録・入場

12:30 点 鐘

開会の言葉

ガバナー挨拶及び地区現況報告

RI会長メッセージ並びに挨拶・RI現況報告



本会議



招待学生紹介

### <出席報告>

本 日10月17日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 60(55)名	出席率100.00%			
前々回9月30日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 50(46)名	出席率 83.64%	MUP 2名	計 48名	修正率 87.27%

休憩

15:50 記念講演

桐本会長が徐さんの  
紹介をしました



講師 元米山奨学生 徐 重仁氏  
「元米山奨学生として」

・1976～77年度 米山奨学生 世話クラブ（平塚RC）



講師 NPO法人かものはしプロジェクト共同代表  
村田 早耶香氏

「いくつもの壁にぶつかりながら」

・2004年 フェリス女学院大学国際交流  
学部卒業

【19歳・児童買春撲滅への挑戦】



休憩

17:40 2011～2012年度ガバナーエレクト紹介  
次期ホストクラブ会長挨拶

18:00 大会を顧みて  
ガバナー挨拶

18:20 点 鐘

■ 大懇親会

18:30 開 宴

19:30 閉 宴

アトラクションは、  
大和の阿波踊り



徐さんと松田夫人



次期I会長 田中作次 ノミニーも参加

<委員会報告>

●新世代委員会委員長 清水 裕会員  
『新世代交流会』

会の前半は、セレモニーの後、インターアクト、ロータリーアクト、GSE、米山奨学会、財団奨学生財団学友の方たちの活動内容の説明があり、各グループが、大変積極的に活動をし、友情を深め、そして奉仕の精神を育てていることに感銘を覚えた。

後半は、各テーブルでのディスカッション形式となり、ロータリアンと各プログラム経験者の学生社会人との意見交換の場となった。われわれのテーブルでは、特にテーマを決めず、プログラム経験者がプログラムへの思いを語ってもらい、そこからプログラムの意味を探っていくことにした。

場所柄後ろ向きな意見は出難いのは理解できるが、それを差し引いてもこのプログラムの意義の深さを感じる意見が多かった。様々な意見のある中、共通して言えるのは、この制度の経験は、確実に奉仕の精神を育てているという事実である。「私は、多くの人の助けを戴いた、今度は私が、人のために何かをしたい」、シンプルだが大変強い意識を感じる意見を聞いた。

今回のディスカッションを通しての感想は、プログラム経験者たちの強い奉仕の精神と、学ぶこと働くことへの積極性を感じ、新世代の若者の大いなる光を見ることができた。昨今の若者への憂いを、一掃するような素晴らしい感動を覚えた。



平塚学園IAC内藤先生と生徒さん

活動紹介



<メイクアップ>

2名 門井・水越会員

<卓話・行事予定>

11月 4日(木) 休会(定款による)

11日(木) ロータリー財団委員長  
福澤正人会員

18日(木) ㈱ランナーズ・ウェルネス  
代表取締役 石川 旺様

25日(木) 能面師 高津様

<市内例会変更>

現在ございません